

受賞報告

2014年度 兵庫県社会人リーグ最優秀審判員賞 受賞報告

----- 「最優秀審判員賞を受賞して」 サッカー2級審判員：三裏 浩記 -----



2015年2月14日に六甲荘で行なわれた兵庫県社会人リーグの表彰式にて、2014年兵庫県社会人リーグ最優秀審判員賞を受賞させていただきました。

学生時代にサッカー経験のない私が、まさか最優秀審判員賞を受賞できるとは思ってもみませんでしたので、嬉しさよりも驚きの方が大きかったです。

23歳からサッカーを始め、サッカーのルールもろくに知らなかった私が審判の資格を取り、47歳になった現在でもまだ現役として選手・審判をさせてもらい、さらにこのような素晴らしい賞までいただいたことは、これら環境を作っていただいた兵庫県サッカー協会・神戸市サッカー協会の皆様、これまでご指導いただいた皆様、叱咤激励してくださった審判仲間・サッカー仲間の皆様方のお蔭だと感謝しております。

私が審判をするときにいつも心がけているのは「サッカーを楽しむこと」です。選手の状況をみながら声をかけ、選手がイライラせずに試合に集中できるように対応し、自分もまた試合を楽しむ。なかなかうまくいかず厳しいお言葉も頂戴することも多々ありましたが、それをまた次の糧にして頑張ってきました。

この賞は、私が審判を担当したチームの方々からの年間を通じての評価ということをお聞きし、その辺りが評価されたのかなと感じておりますし、ありがたい気持ちでいっぱいです。

今後はこの賞に恥じないよう日々精進し、若手審判員の良き見本となれるように、そして、兵庫県サッカーの力になれるよう頑張ってみます。

これからも、皆様方の尚一層のご指導とご鞭撻をお願いいたします。

以上

「若手の見本となるよう日々精進」と三裏氏